

7月号

学 校 だより



大和市立草柳小学校

あいさつの意味

校 長 寺山 智子

6月3日(土)は、4年ぶりに土曜授業参観を行う予定でした。しかし、当日は大雨警報が発令されたため、臨時休業とし、授業参観を中止しました。保護者の皆様は、お子様の学習の様子をご覧になることを楽しみにされていたことと思います。申し訳ありませんでした。またこの大雨で、校舎に設置してある校章も落下してしまいました。すでに修理は完了しましたが、それほど猛烈な雨でした。まだ梅雨も半ば。安全に気を付けていきたいと思えます。

今年度も児童会運営委員を中心に、6月12日(月)から30日(金)まで挨拶運動を行っています。毎朝日替わりで『グッドモーニング』『ボンジーア』『アンニョンハセヨ』・・・と11の言葉で朝の挨拶が行われます。児童会では、毎年この時期に挨拶運動を実施しているようで、登校してくる子どもたちからもすらすらと、挨拶の言葉が返されます。

私は挨拶運動で使われている11の言葉の、元来の意味を調べてみました。するとそのどれもが「(今日が)良い一日でありますように」「あなたに幸せがありますように」など相手の幸福を願う言葉なのです。朝出会った人にその日の幸福をお互いに祈るということは、「私はあなたを大事に思っていますよ」と伝えていることです。お互いの存在を認め、大事にすることは、ともに生きていくときに、もっとも大事なことだと思います。挨拶を交わす相手の笑顔を見ると心が温かくなりますし、普段と違った表情を見ると、どうしたのだろうと心配になります。挨拶はコミュニケーションの入り口とも言われます。相手が、そして自分自身が良い一日を過ごせるように、気持ちを込めて挨拶をしていきたいと思えます。

7月は1学期のまとめの時期となります。学校では、4年ぶりに水泳学習も実施しています。職員は5月中旬から、これまで使用していなかったプールを大掃除し、学習に使う用具類、薬剤のチェックなども行い、準備を進めてきました。子どもたちが安全に楽しく学習できるよう、努めてまいります。